

## 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

### 1. 研究課題名

子宮体癌患者における肥満と再発率についての検討

### 2. 研究の対象患者

2015年4月から2020年3月の5年間に当院で子宮体癌に対して手術を施行した方

(1) 選択基準

同上

(2) 除外基準

子宮癌肉腫、再発原因が特定できない重複癌症例

### 3. 研究の対象期間

2015年4月～2020年3月

### 4. 研究の概要

肥満は子宮体癌の代表的な発症リスク因子として知られているが、手術後の再発や予後との関連については一定の見解が得られていない。子宮体癌にはエストロゲン依存性に発症するタイプ1と、非エストロゲン依存性に発症するタイプ2に分類され、タイプ1は比較的予後良好と言われている。肥満とエストロゲン産生には関連があり、肥満であれば子宮体癌の予後は比較的良好であり再発は少ないのではないかと仮説を立てた。そこで、本研究では主要評価項目を再発までの期間に設定し、当院における子宮体癌症例を対象に、肥満と再発率について検討することとした。

### 5. 研究実施予定期間

2026年3月30日～2026年12月31日

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

[研究対象者背景] 生年月日、年齢、性別、身長、体重、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名、

[病理学的検査] 検体の組織型、グレード、

[画像検査] ステージ、再発の有無

### 7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究対象者(又は代諾者)個々に結果説明することはありません。

### 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：産婦人科 古賀 千悠

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)